キャラクター名
出島 緒理弥（でじま おりや）

プレイヤー名

シンドローム	バロール ノイマン	ワークス	探偵	カヴァー	探偵
オプショナル		年齢	企業秘密	性別	女
覚醒	無知	衝動	自傷	初期侵食率	31 %
出自	資産家	経験	伝説	邂逅	友人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	1	0	0			1
精神	5	1	2			8
社会	2	0	0			2

HP	30
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	4		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：四輪	2		芸術：			知識：			情報：裏社会（コネ補正あり）	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
未知なる世界へ	ＲＣ	10r+4		12		侵蝕2+3/ダークマター→コンセ+黒の鉄槌/同エンゲージ不可
@100-	ＲＣ	14r+4		14		同エンゲージ不可
宙に浮かぶ紐	ＲＣ	11r+4		12		侵蝕2+7/↑+プレディクション/同エンゲージ不可/対象はドッジ不可/シナリオLv回
@100-	ＲＣ	15r+4		14		同エンゲージ不可/対象はドッジ不可/シナリオLv回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

コネ：情報屋	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
変異種：ノイマン	P	N		
家族や友人	P 純愛	N 不安		
シナリオ：“クルセイダー”	P 有為	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：バロール	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv（下限7）								
斥力跳躍	1	1	マイナー	至近	自身	-	-	
効果：移動距離+[Lv*2]/飛行状態で戦闘移動								
ダークマター	3	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果：判定ダイス+Lv個								
黒の鉄槌	5	1	メジャー	視界	-	RC	-	
効果：攻撃力:+[Lv*2+2]の射撃攻撃/同エンゲージ不可								
プレディクション	3	4	メジャー	-	-	効果参照	Dロイス	
効果：あらゆる攻撃に組み合わせ可能/この攻撃に対して、対象はドッジを行えない/シナリオLv回								
暗黒螺旋	5	3	オート	至近	自身	ライフ	-	-
効果：白兵攻撃にガードを行う際に使用/攻撃してきたキャラクターに[Lv*5]点のダメージ/1ラウンド1回								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「多少ミステリアスな方が、探偵としての風格が出るというものですわ」
「どんなご依頼でも、私の頭脳でビシバシ解決してみせます！　ご安心くださいな！」
「この喋り方、テンプレなお嬢様言葉って言われますけど、癖なのです！　癖！！」
「その……子供の頃、好きだったアニメの主人公の口調を真似していたら、こんなことになってしまいまして…
　……年甲斐もないことは分かっていますが、お許しくださいな……」

お金持ちの家に生まれたお嬢様。幼く見えるが年齢不詳（自称）。
ただし、ちょっと調べればすぐに情報が出てくる。ちゃんと成人済みである。
車も運転できるしお酒も飲める。ほんとですってば。

両親は『アストロ・デジマ』という宇宙開発に携わる会社の社長と副社長であり、経営はいたって順調。
兄や姉たちとの仲も良い。
非常に愛されて育ったが、その心は、世間一般で想像されるような大人しいお嬢様ではなかった。
当時見ていたアニメの主人公であるお嬢様の、強く気高い精神に憧れてのことである。
可愛がられるのも嫌ではなかったが、それはそれとして一刻も早く外の世界に旅立ちたかった。

思いが有り余って無断で家を出てからは、無計画に行動を起こしては家族に捜索願を出されるわメディアで報道されるわ誘拐されかけるわ
ヤクザとタイマンするわオーヴァードになるわで散々な目に遭ったが、彼女はそれら全てを一人で乗り越えてきた。
……とはいえ、本当の意味での『一人』ではない。周囲の多大なる協力があってのことである。
箱入りお嬢様一人で対処できることなど高が知れていた。
彼女は改めて、人の持つ優しさに感謝した。